

本の上の映画館

6

2012 June

 mediaSeven



特集

ロング・グッドバイ

特集 ロング・グッドバイ

会場：プレゼンテーションスタジオ 定員：80名 入場：無料
主催：川口市立中央図書館 運営：NPO Community Design Council

- 開場は各日上映時間の30分前です。
- 申し込みは不要ですので、上映当日に会場までお越しください。
- 音の聞こえづらい方をサポートする磁気ループシステムを導入しています。Tモードつき補聴器をお持ちでない方には、専用受信機を貸し出します。

6月9日(土) 14:00～(上映時間 186分)

『ディア・ハンター』

1960年代末、ペンシルヴェニア州クレアトン。鉄鋼所に働く仲間、マイケル、ニック、スティーヴンの3人は、スティーヴンの結婚式の2日後、共にベトナムに出征する。平和な田舎町に住み鹿狩りを楽しんでいた若者たちが戦場で失ったものとは。

監督：マイケル・チミノ / 出演：ロバート・デ・ニーロほか / 1978年 / アメリカ / DVD / 字幕

6月13日(水) 19:00～(上映時間 109分)

『ビリー・ワイルダーの悲愁』

伝説の大女優フェドーラを復帰させるため、映画プロデューサーのデトワイラーはエーゲ海の小さな島を訪れた。フェドーラは老伯爵夫人、著名な整形外科医らとともに孤島の屋敷で暮らしており、デトワイラーは最初フェドーラとの面会を拒まれたものの、偶然の再会を果たす。

監督・脚本・制作：ビリー・ワイルダー / 出演：ウィリアム・ホールデンほか / 1979年 / アメリカ＝西ドイツ＝フランス / DVD / 字幕

6月24日(日) 14:00～(上映時間 128分)

『ジンジャーとフレッド』

初老の女性がローマのテルミニ駅に降り立った。彼女はアメリカ。かつてジンジャー・ロジャースのものまねで、フレッド・アステア役の相手方、ピッポとふたりで“ジンジャーとフレッド”の芸名で人気を得た芸人だった。30年ぶりに再会したふたりはかつてのように踊れるのか。

監督・原案・脚本：フェデリコ・フェリーニ / 出演：ジュリエッタ・マシーナほか / 1985年 / イタリア＝フランス＝西ドイツ / DVD / 字幕

6月26日(火) 19:00～(上映時間 103分)

『カサブランカ』

戦時下のカサブランカで酒場を営むリックは別れた恋人イルザと再会する。イルザはレジスタンスの夫の亡命を献身的に助ける一方、リックへの思いを止めることができない。運命に翻弄されながらも、変わらぬ愛を確かめ合うふたり。その束の間の幸せは…。

監督：マイケル・カーチス / 出演：ハンフリー・ボガードほか / 1943年 / アメリカ / VHS / 字幕

As Time Goes By

今月の本の上の映画館は「再会」をテーマにした作品を上映します。

『ディア・ハンター』はベトナム戦争に従軍した若者たちの物語で、タイトルは「鹿狩り」を意味します。前半部分で鹿狩りに興じる主人公はベトナムを体験した後、かつての様に鹿を射止めることができません。ベトナムに残った友との再会シーンがとても印象的です。

『ビリー・ワイルダーの悲愁』は映画の都ハリウッドの虚構を描いたミステリードラマです。脚本は「絶対に復帰しなかった大女優」グレタ・ガルボをイメージして作られたそうです。主人公はいつ再会するのか、注意してご覧ください。

次の『ジンジャーとフレッド』は、30年ぶりに再会する芸人コンビのお話です。監督のフェリーニと主演のジュリエッタ・マシーナは夫婦でしたが、この作品が製作される前まで彼らは長い間別居生活が続いていました。時間をかけて関係が修復され、再び監督と女優としても再会できたそうです。

最後に『カサブランカ』は、ハンフリー・ボガード、イングリッド・バーグマンによる誰もが知っている名作です。この映画には数々の名セリフがあります。「君の瞳に乾杯」というのが有名ですが、ラストシーンで主人公リックが話す、「ルイ、これが俺たちの美しい友情の始まりだな」という言葉が、再会の後の別れを越えて、新しい一歩を踏み出そうとするリックの心情が表現された名場面です。

再び出会ったことによって変わるいくつかの運命があります。今月もメディアセブンで映画に出会い、お楽しみください。

7月の上映予定

- 8日(日) 14:00～ 『イマジン』
- 13日(金) 19:00～ 『カラビニエ』
- 28日(土) 14:00～ 『撤退』
- 31日(火) 19:00～ 『僕の神様』

川口市立映像・情報メディアセンター
メディアセブン

〒332-0015
埼玉県川口市川口1-1-1 キュポ・ラ7F
●開館時間 月～金 10:00-21:00 / 土日祝日 9:00-18:00
●休館日 毎月第3金曜日(機器調整日)、1月1日-4日
●お問い合わせ Tel. 048-227-7622 Fax. 048-226-7724
●URL <http://www.mediaseven.jp>

